






2024年 4月 1日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	いつもの弁当everyday	事業所番号	2612800819
住 所	京都府城陽市寺田東ノ口17-195	管理者名	中井 一栄
電話番号	0774 46 8051	対象年度	2023年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 PlusOne (株) 実施日程 2023年12月 実施した生産活動・施設外就労の概要 ・タックシール袋入れセット</p> <p>利用者数 6名</p>	<p><活動の様子></p>     
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい・それぞれの特性を理解して頂き、又人柄を通して交流が深まる。一般企業での経験を積む。地域にとってのメリット・交流を深める事で活力が沸く。地域が活発になる。 対象者にとってのメリット・他の職種との交流と学び</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果・先方の人員不足に貢献できた。 人が少なく、できていなかった部分を補う事ができた。 得られた成果・チームとして仕事をする重要性を学び実践でき、今後も活かしたいと感じた。</p> <p>課題点・時にお互い遠慮が大きくなる</p>	<p>それぞれが役割りに責任を持ち、声を掛け合ったり手伝ったりしつつタックシールを仕上げていく。 欠勤しがちだった人も最近は「楽しい」と出勤するようになり、笑顔での会話が増えた。</p>

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <ul style="list-style-type: none">・障がいがある利用者が作業に真面目に取り組み、明るく責任感を持って作業に取り組めた。・今まで接した事のない「障がいを持つ人」を事業所を通して深く知る事ができた。・丁寧で穏やかな姿勢に「人そのものを見る事」が大切なのだとわかった。 <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <ul style="list-style-type: none">・同じ障がい名でも、その人それぞれの特性があり、接し方に工夫が必要であると感じる。・職業指導員、生活支援員としての役割りと支援の難しさ、その中でやり甲斐を学んだ。・思いやりと尊重を持って言動する事が重要であると再認識する機会を設けたい。			
連携先企業名	PlusOne (株)	担当者名	岸野陽佑